

まってるよ!



# まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



Web OPAC  
PC・スマホ版

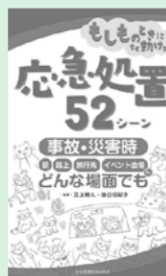
- ◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://nji.town.oishida.yamagata.jp/library>
- ◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム (WebOPAC) から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などができます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

- 開館時間 午前9時～午後7時 (日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
- 休館日 毎週木曜日 (祝日の場合翌日) 《7月の休館日》6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木)

## 7月の中央展示は二本立てでお届けします!

### 前半 『防災』

もしものときのための準備、できていますか?非常食や防災グッズ、避難場所などを改めて見直しましょう。



・『もしものときにすぐ動ける 応急処置52シーン』  
(三上 剛人//編集 田口 裕紀子//編集 日本看護協会出版会)  
看護師が押さえておきたい応急処置の知識と手順を簡潔明瞭に紹介。病院の外で急病人や怪我人に遭遇したとき、看護師としてすぐにできること・すべきことを、52の身近なシーンを通して解説する。

- ・『山形にも迫る環境異変～先人の知恵に学ぶ～』  
(山形県生涯学習文化財団//編 山形県生涯学習文化財団)
- ・『大雪のサバイバル』  
(ポドアルチング//文 韓 賢東//絵 HANA Press Inc.//訳 朝日新聞出版)

・『めざせ、イグ・ノーベル賞!?おもしろ自由研究』  
1～3  
(沼田 晶弘//監修 汐文社)

・『無駄なマシْنَを発明しよう!』  
(藤原 麻里菜//著 登尾 徳誠//監修 技術評論社)

・『今日から使える! 宿題のもやもやスッキリ術』  
(熱海 康太//著 うのき//マンガ 実務教育出版)  
やる気が出ない、気が散る、ゲームの誘惑…。小学生の「宿題」に関するもやもやをスッキリ解決!宿題を上手にできるコツから自由研究のアイデアを出す方法まで、84のテクニックをマンガを交えて楽しく紹介する。



読書感想文や工作・自由研究などの、宿題の参考になる本を集めています。楽しい夏休みにしよう!

### 後半 『夏休み』

## 今月は、どの本を読む?

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します!

### 『殺戮の狂詩曲』

(中山 七里//著 講談社)

高級老人ホームで発生した、令和最悪の凶悪殺人事件。好人物を装っていた介護職員の心中に渦巻く邪悪。最低な被疑者の弁護を名乗り出た悪評塗れの弁護士・御子柴礼司が、胸に秘める企みとは?『小説現代』掲載を単行本化。



### 『もりのおへやをしようかいます』

(茂市 久美子//作 しもかわら ゆみ//絵 講談社)

親切なうさぎが「あなたにぴったりのもりのおへやをしようかいます。おへやのことならおまかせください」という看板を出しました。すると、色々な動物が相談にやってきて…。読み聞かせにも、ひとり読みにもおすすめの絵本。



### 『教科書で出会った名作小説一〇〇』

(石原 千秋//編著 新潮社)

羅生門、走れメロス、坊っちゃん、注文の多い料理店…。1950年代から2010年代までの、小学校、中学校、高等学校の国語教科書に収録された小説の中から100作品を厳選し、冒頭の抜粋と「読みのポイント」を収録する。



### 『ふしぎ草子』

(富安 陽子//作 山村 浩二//絵 小学館)

子どもたちが帰った小学校で、どこからかポロンとピアノの音が聞こえてきた。先生が、今は使われていない古い音楽室の戸を開けると、そこにいたのは…。『ピアノ』をはじめ、こわい話・あやしい話・ふしぎな話、全8話を収録。



※書影は「版元ドットコム」、紹介文・書誌情報は「TRC MARC」から引用しています。すべて町立図書館蔵書。

## さわやかな汗を流して 町内の親子が登山を体験 トムソーヤの冒険in大高根山

やまがた百名山に数えられる大高根山に登るトムソーヤの冒険in大高根山が、6月4日(日)に行われ、町内の親子など26人が参加しました。町で一番高い山とされる大高根山は標高542.9mで、大高根山の会のメンバーが「新道山の神コース」など3つの登山道を整備しています。

この日は、大高根山の会(遠藤廣吉代表)のメンバーなどの指導の下、頂上を目指してさわやかな汗を流しました。参加者は、眺望のよい北の峰(標高534m)や巨大松を見ることができる「新道山の神コース」に登り、およそ1時間で大高根山の山頂に到着しました。山頂からは大石田の街並みが一望でき、参加者は汗をぬぐいながら眺めを楽しんでいました。

また、山頂では、ネイチャーゲームリーダーの横戸美栄さんによる、フィールドビンゴなどのネイチャーゲームが行われました。参加者は、五感を使ったネイチャーゲームを通じて自然を満喫していました。帰りは古くから利用されてきた山道の「古道杉林コース」を下り、帰路につきました。



## 大石田かるたで詠まれた名所・旧跡 児童が巡る

大石田かるたで詠まれた名所や旧跡を巡る「かるたで巡る ふるさと大石田」が、6月9日(金)に町内一円で行われ、町内小学校の3年生児童43人が参加しました。これは、町内3小学校の児童と一緒に学ぶ「サンサンスタディ」の一環で行われたものです。見学先は、大石田かるたの中から子どもたちが行きたい名所等を、事前にアンケートによって選定されたもので、角二山遺跡(仲通)やイカゴ清水(駒籠)、田沢親水公園など8か所を巡りました。

見学にあたって、各名所・旧跡の講師として、田沢上地区区長の森猛さんや、歴史



民俗資料館館長の板垣知明さんのほか、関係者に協力いただき、児童は、かるたで詠まれた故郷の名所・旧跡の歴史を学んでいました。

参加した東海林ひかるさん(大小)は、角二山遺跡の復元された堅穴住居を見学して「住居の中は意外に広かったです。たくさんの事を学べて良かったです」と話していました。